

はじめの一步@訪問器具の準備

～これから訪問歯科診療を始める歯科医療者の方へ～

I. はじめに

高齢化社会の到来とともに、住み慣れた地域で暮らし続けたいと考える療養者が今後は急速に増大すると予測されている。本稿では、訪問診療の準備、依頼（電話対応）への対応、そして在宅医療の特性について説明する。

II. 依頼から診療前まで ～受付での対応～

歯科の場合、緊急性はやや少ないが『不具合を感じている』という場合が多い。

しかしながら、通常の外来メンテナンス患者や痛みを伴わない患者のアポイントのように、4-5日～1週間後という受付予約対応は好ましくない。

移動困難な患者において『食べることの不具合』は生きることの不具合であり、また審美的な問題に関しても必要以上に気になり**初回往診までの期間は迅速（2-3日以内）な対応**が望ましい。

どうしても急な往診が困難な場合は、歯科衛生士（以下DHと略）に1度訪問してもらい依頼内容の確認と相談を行うことで、納得した円滑な訪問診療が可能となる。

- ① 電話対応 @依頼内容 『どうしましたか？患者さんはどのような状態ですか？』
 - ・主訴 : 義歯破損・義歯不適・ダツリ・疼痛・歯の破折・歯の動揺・外傷など
 - ・身体状態：移動（室内歩行や車椅子等）や病状をごく簡単に聞き取る
 - ・当院への受診履歴の有無

以上の3点を聞き取りメモ等に記入後、往診担当DH（or助手）に電話を替わり、用意すべき器具を検討しながら状況確認を行い2-3日以内のアポイントを取る。

- ② 器具の確認

電話対応者は、用意する機器と器具（下記）を念頭に置きながら、内容を聞き取り、問題（痛みや抜歯の必要性など）があれば歯科医師に相談する。担当者が電話に出られない場合は、早急に訪問が必要かどうかを確認。

- ③ 往診日時の決定（昼休み・休診日・外来が早く終わる日時を検討）

往診日には**健康保険証と介護保険証**（療養上必要な場合）及び**お薬手帳の3つを確認**させて頂くこと、さらに可能であれば保険証のコピーの用意をお願いする。コピーが不可能なケースも多々あるので携帯デジカメを持参し、コピー代わりに**写メ撮影**し、医院に戻ってからカルテ転写を行う場合も多い。

Ⅱ. 訪問診療で用意する器具について

訪問診療に慣れて患者数が増えてきたら、下記のような1つのケースに整理しておく
と便利である。



以下、診療内容ごとに**最低限度用意する器具**を明記する（必要に応じて追加）

<基本セット>

うがいが出る準備・エアーをかけるダスター・ライトなども基本セットに追加。



汚物入れ

うがい後に、吐き出すための容器



エアーダスター

数回使うと、無くなっている場合があるので注意

防湿ワッテ・アルコール綿・ゴミ袋（義歯調整の削りかすやゴミ回収等）
最低限度清掃出来る口腔ケアセット（ブラシ・スポンジ・鏡等@後述記載）も
基本セットに加えておくと良い



<義歯調整セット>

エンジン (タービンや高速エンジンは必要に応じて調達)



ソフトライナーセット・リベースセット

咬合紙・バー (スタンプ・カーボランダム・ビッグポイント・シリコン・バフ)

即時レジン (赤白)・ワセリン・人工歯



よく使う、3枝プライヤー・ニッパも忘れずに!



義歯調整は、頻度の高い診療科目なので、1つのバック等にまとめておくとよい。
電気エンジンと切削器具を一つのバッグに用意しておくと、急性対応170点がほぼすべての患者に対して請求できる。 もう一度、詳しく明示。



当院は、義歯適合状態のチェックにはデンフィットを使用



ソフトライナー



リベース

<印象セット>



熱いお湯は、現場でもらえる場合もあるので必要な物を検討
印象トレイは複数を用意したほうがベター



当院は旧義歯の適合チェックにテクニカルボンド&アルジネートを使用

<CR充填セット>



スタッフで忘れ物が多い物品は照射器や照射器の充電です。注意！！

<スーパーボンドセット>

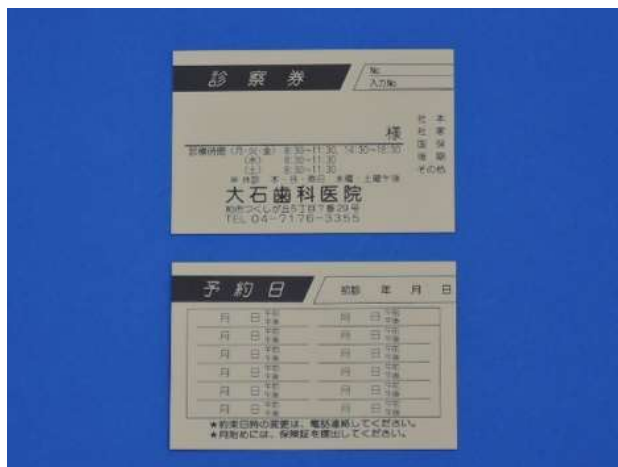


必ずしも必須ではないが、歯牙固定も必要な準備です。

<抜歯セット> 投薬の用意も忘れずに！訪問診療ではP急発や膿瘍関係も多く、
3日分の抗生剤と頓服6回位程度を常備携帯しておくとう便利である。



<その他>



診察券



ライト@100円均一等



往診車は必要ではないが、在宅医療が軌道に乗ってきた時は検討しても良い
口腔ケアの歯科衛生士単独・訪問診療前の在宅担当者の調査・在宅から診療室への患者
移動など、歯科医師が動けない場合にスタッフが使用することで、用途が広がる。

<口腔ケアセット>



各歯科衛生士で、自分のスタイルの修正を加える。

中身も詳しく見てみましょう



<バイタルセット>



口腔ケア継続中の患者のバイタルを取る用品。これに自動血圧計が加わりルチーナ訪問確認ラウンドをしています。
プライヤーがあるのは、よくクラスプが緩み締めてほしいという要望が多いからです。

<持参器具のまとめ>

- 基本** : 基本セット・紙コップ・グローブ・マスク・ペンライト・ティッシュ
ガーゼ類 (ロールワッテ・綿球・マスク・アルコール綿)
エア・ダスター
セメント類 (キャビトン・ハイシール松風・テンポラリー・充填・
エンジン・ペリオフィール・タオル・アロンアルファ・
指ガード・ワセリン・写メ・聴診器・SpO2 (パルスオキシメータ)
- 口腔ケア** : 安価な歯ブラシ (タフト等)・スポンジブラシ・保湿剤 (リフレケアH)
ネオステリングリーン (処方)・コンクール・

<処置内容で必要なもの>

- 義歯不適** : 携帯エンジン (ナカニシ)・スタンプバー・ビッグポイント・カーボラン
ダムポイント・デンヒット・アルジネート・テクニコールボンド (GC)・
ソフトライナー・リベース (初診時には行わない)・ニッパ・プライヤー・
咬合紙 (よく忘れる)・エバンス
・金冠ハサミ・フィットチェッカー
- 義歯破損** : 上記プラス・義歯レジン・瞬間接着剤・人工歯・補強線
トレー・アルジネート
- 義歯作成** : Imp・BT・TFなど処置に応じる
- ダツリ** : 携帯エンジン (ナカニシ)・メルサージ PRO (松風)・ラウンドエンジン
(小・中)・カーボランダム・ビッグポイント・シリコンポイント (茶)・デ
ュラシール・キャビトン (次回の除去を考えてから使用)・セメント・セ
メント練版
注意 : **ダツリ**の用意は**必ず**かしい。再セット・再製を考えると、ダ
ツリが義歯の
鉤歯の場合を念頭におくが、初診時は仮封 (デュラシールなど) とする
- カリエス** : **メルサージ PRO (松風)** : 携帯用エンジンの義歯用とカリエス治療用の 2
種類があると効率的)・ラウンドエンジンバー (小・中)・ホワイトポイン
トエンジンバー・CR充填用品・照射器 (スタッフがよく忘れる)・キャ

ビオス・デュラシール・キャビトン（次回の除去を考えてから使用する：
除去に時間がかかるため）

※ 頻発する処置である。以前はタービン付機器を携帯したが、隣接面
Cなど簡単な処置は、携帯エンジンだけで十分可能。残根削合など
必要な処置のみ機器使用する選択をしたほうが、効率的である。

抜歯 : 抜歯用品（緊急時のみ）

投薬 : 3・4日分の抗生剤・8回分の鎮痛剤・ネオステリングリーン・
その他口内炎治療薬など

<あると便利な用品>

ダストガード（セキムラ）・エアーダスタ（ホームセンターなど）・延長コード（エ
ンジン使用時）・小型のほうきとちりとり（100円ショップ）・粘着コロコロ・ポッ
ト（寒天や印象用）